

株式会社ヤマザワ薬品 お取引先 御中

新EDIシステム接続確認テストについて (流通BMS編)

2023年1月16日
株式会社 テスク

目次

■ 本資料における目次です。

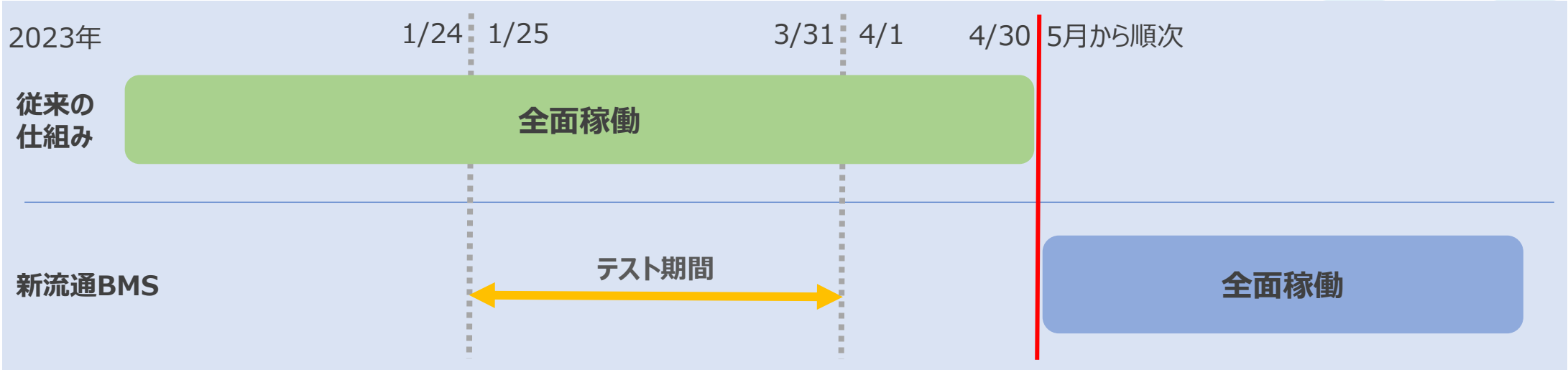
題目	タイトル	ページ
流通BMS	本番稼働について	3
	テスト全体の流れ	4
	テスト実施の準備事項について	5
	テスト概要について	6
	テスト手順について	7
	テスト完了と本番稼働について	8



流通BMS

本番稼働について

- ヤマザワ薬品様 新EDIシステムへの本番切替日程は以下の通りです。
- 流通BMSを用いた各メッセージの相互連携は2023年5月から順次稼働開始となります。

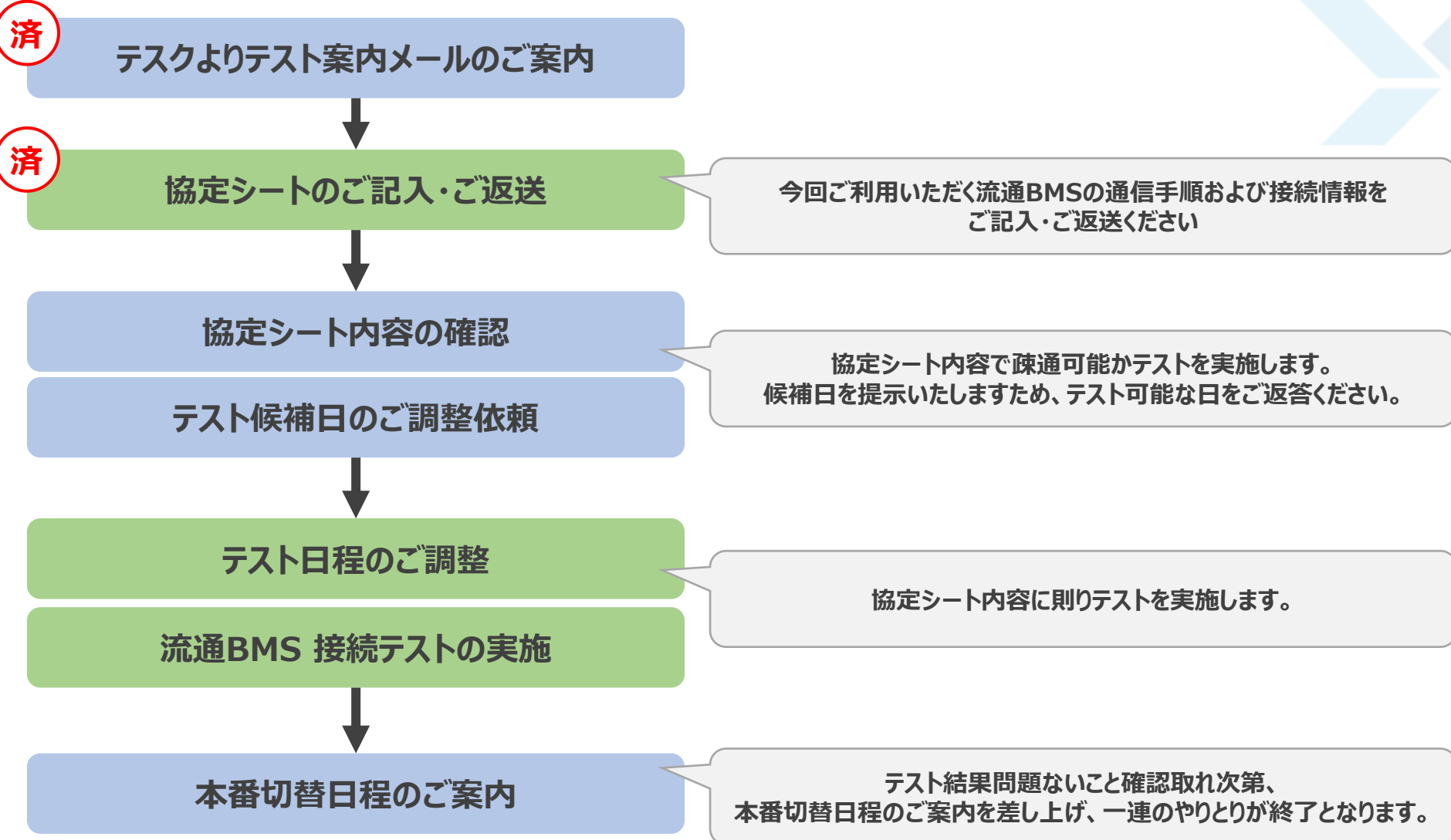


流通BMS テスト全体の流れ

お取引先様 実施範囲

テスト実施範囲

- 流通BMSにおける接続確認テストは、以下の流れとなります。



流通BMS

テスト実施の事前準備について

■ 本テストの実施にあたり、下記4点を事前にご準備いただきます。

1	協定シートの返信	■ テスト案内メールに協定シートを添付しますので、貴社記入欄を埋めてご返信をお願いします。
2	SSLクライアント証明書 のご準備	■ 流通BMS認証方式について「SSLクライアント認証」を採用するため、SSLクライアント証明書が必要となります。事前にご準備をお願いします。
3	各種資料のご確認	■ マッピングシート等必要な書類については、取引先様用のポータルサイトを準備しておりますので、各種資料の取得及び確認をお願いします。 ● 取引先様用ポータルサイト https://yamazawa-drg.tisc-edl-portal.com
4	貴社側アプリケーション 開発及び調整	■ 流通BMS連携を行うために貴社側アプリケーションの開発・調整が必要となる場合は、事前にご準備をお願いします。

流通BMS
テスト概要について

■ 本テストは下記の流れで実施します。

作業期間	お取引先様作業内容	ヤマザワ薬品側
準備期間 (1週間～2ヶ月)	■ 協定シートの作成、各種資料のご確認 ■ 連携部分のアプリケーション開発・調整期間	
テスト期間 (1～2週間)	発注 ← ■ 発注メッセージを受信し、内容確認	発注 ■ データ作成
	出荷 → ■ 出荷メッセージを作成し、送信 ■ 納品明細書を発行してメールに添付	出荷 ■ データ確認 ■ リスト確認
	受領 ← ■ 受領メッセージを受信し、内容確認	受領 ■ データ作成
	返品 ← ■ 返品メッセージを受信し、内容確認	返品 ■ データ作成
	支払 ← ■ 支払メッセージを受信し、内容確認	支払 ■ データ作成
本番開始	■ 本番運用開始	■ 本番運用開始

流通BMS テスト手順について

■ 本テストは6工程ございます。

導通確認	■ 小売側サーバー・取引先様側クライアント間の接続確認（JX手順） ■ 小売側サーバー・取引先様側サーバー間の接続確認（ebXML手順）
発注メッセージ 【小売側⇒取引先様】	■ 発注メッセージを受信し、受信内容を確認いただきます。
出荷メッセージ 【取引先様⇒小売側】	■ 受信した発注メッセージを元に出荷メッセージを作成し、送信いただきます。 （※一部、欠品データとして作成してください。欠品対象の行は任意です。） ■ 流通BMS協議会準拠の納品明細書を発行し、PDF等で別途メール添付願います。
受領メッセージ 【小売側⇒取引先様】	■ 受領メッセージを受信し、受信内容を確認いただきます。
返品メッセージ 【小売側⇒取引先様】	■ 返品メッセージを受信し、受信内容を確認いただきます。
支払メッセージ 【小売側⇒取引先様】	■ 支払メッセージを受信し、受信内容を確認いただきます。



テスト完了判定と本番稼働について

■ テスト完了判定及び本番稼働については、下記の通りです。

テスト完了判定	■ 全工程のテスト（導通確認・発注・出荷・受領・返品・支払）が全て終了した時点で、テスト完了といたします。 ■ テスト完了した時点で、本番稼働開始日を確認いたします。
本番稼働	■ テスト完了時点で確定した本番稼働開始日より、本番稼働の開始といたします。





End of this Document